



122号

取材しました！ 「新しい科目を

「こんな科目があったらいいな」、「私だったらこんな科目を作るのに」と想像したことはありませんか。今回はクラスメイトに、「あなただったらどんな科目を作るか」取材して、面白いと思った話を自分の考えと合わせて記事にしてもらいました。

ました。他には、沖縄で海のダイビングや、スカイダイビングなど、やったことのないことをやってみたいです。これらのことから、やっぱりみんなは楽しいということを中心に選んでいます。

みたいです。「ファッション科」は、服をデザインして作ったり、髪形の研究をしたりします。「グルメ科」は、各都道府県の有名な食べ物を調べたり、食べたりします。このような科目があればとても楽しくなると思います。

接客のプロを招いて



【村上小・西川菜々香】ずばり、「おもてなし科」です。2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、接客で評判のよい企業を招いて、外国人観光客の対応などを教えてもらいます。また、「日本おすすめパンフレット」などを作って、クラスで発表し合います。私が作るなら東京と京都を特集します。会場となる東京だけでなく、京都も古くからの日本文化が集まっているからです。「日本はこんな国です」と観光客や外国人選手に知ってもらい、また来てもらいたいです。

協力し合える授業



【八千代台小・田浦胤季】私だったら「お絵描き科」です。理由の一つ目は、集中力を高めるためです。この科目は、集中力がとても必要です。集中力を高めていけば、他の科目もしっかりとできると思うからです。二つ目は、協力です。大きい絵を描く場合も、小さい絵を描く場合も、協力がとても大切です。わからないことがあったら、友達にポイントをよく聞いたり、出し合ったりすると仲も深まることができるからです。

みんなはどこに行きたい？



【勝田台小・窪田愛子】私のクラスメイトの4人に3人が「旅行科」と案を出しました。学校の行事の中で、「校外学習」や「少年自然の家」、「修学旅行」などがありますが、友達には「USJ」や「ディズニーランド・シー」、「富士急ハイランド」など遊び系が多いです。私だったら、「京都」などの日本の文化がある場所に行きたいと思

自由な時間を設けることで



【西高津小・太田桃奈】私が新しい科目を作るなら「リラックス科」です。クラスメイトに質問したところ、私を含む多くの人が、休み時間が増えるといいと思っていることがわかりました。「リラックス科」では、好きなものや興味のあるものを調査して、話したり共有したりします。自由な時間を設けることで、次の時間の授業の集中度が高まると思います。45分間の授業をするわけにはいかないので、朝自習や業間の時間を使用し、1日交代で「リラックスタイム」とをとるといいと思います。いつか実現すると思います。

家に帰れば何でもあるから



【高津小・味田さゆり】私は、約20人に聞きました。みんな面白い科目を考えてくれましたが、その中でも「すごいなあ」と思ったのは、「帰宅科」です。家に帰れば何でもあるからだそうです。理由を聞いた時、「ああ、確かに」と思いました。家に帰って自分の好きなようにできたら、「とても幸せだなあ」と思います。私は、ゲームがとても好きなので、ゲームをたっぷりしたいですね。本当に実現してほしいです。他の意見も実現されたら嬉しいなと思うものがたくさんありました。答えてくれたみんな、本当にありがとう。

もっとオシャレに、もっとグルメに



【村上東小・山科彩葉】私のクラスメイトは、「ファッション科」「グルメ科」などがあればいいなと言っていました。「もっとオシャレになりたい」、「流行を学びたい」や「有名なものを食べたい」という理由が多かったです。私もファッションや食べ物に興味があるので、どちらもやって

スッキリした頭で



【大和田西小・新井遥】私は、食後に15～20分程度眠る授業があったらいいと思います。お昼過ぎになると、授業中にウトウトしてしまうことがあります。それでは成績が落ちてしまう可能性があります。昼寝をすると、頭がスッキリとして、午後の授業に真剣に取り組むことができます。すでに導入している学校では、成績が上がった成果が見られています。集中力を高めるためにも、導入した方がいいと思います。

チームワークを高めるため



【萱田南小・菊池祥央】クラスメイトの4人に聞いてみたところ、「演劇科」という意見に興味を持ちました。友達が「クラスのチームワークを高めるため」と言っていたからです。演劇では、息を合わせた動きなどが必要になるので、チームワークを高めるには最適です。楽しみながら学習できる機会が増えれば、みんなが一つになり、楽しい学校生活が送れると思います。

外国人観光客を案内できるように



【みどりが丘小・丸山竜生】僕が新しい科目を作るとしたら、「おもてなし科」です。東京オリンピックなどで外国人観光客に道案内や電車の乗り方を教えられるようにしたいからです。最近開発された「スリーレーターコード」や新しい地図記号を日本人の僕たちが覚えることで、道に迷っている外国人観光客から、切符の買い方や乗り方を尋ねられても、すぐに答えられるようになると思います。このような学習は、外国人観光客が増えると、もっと必要になるし、これからの僕たち



キッズオーディション 八千代台東小・阿部朱加里



学校で広報委員会が「東小キッズオーディション」を行っています。各クラスの代表一人が特技を発表し、広報委員が審査し、高学年、低学年で一人ずつ選び発表するというものです。出場者はもちろんですが、視聴者の熱気と盛り上がり方はすばらしいと思います。

爽やかな修学旅行に 八千代西高・松本龍拓



私たち2年生にとって最大の行事である修学旅行が近づいてきました。昨年から事前学習で調べていた沖縄県へ行きます。現地で学びたいこと、聞きたいこと、実際にこの目で見たものがたくさんあり、期待が高まっています。しつ

かりと学び、体験し、実りある修学旅行にしたいと思います。

心が一つになるとき 勝田台中・前之園ひかる



私がこれから楽しみにしていることは、合唱コンクールです。昨年度、私は指揮者をやりました。そこで、団結して一つのものを作り上げるのは難しいと感じましたが、本番で全員の心が一つになったとき、とても楽しいと感じました。今年はその時の経験を生かし、昨年度以上に楽しく、盛り上がり、そして成長できる合唱コンクールにしたいです。

すごい縄跳び演技 村上北小・鈴木れいな



10月19日に八千代市の小学5、6年生が集まって、演技をしたり、陸上競技や交流をする八千代市総合体育祭がありました。学校演技では、どの学校もすごかったけれど、私が

一番すごいと思ったのは、南高津小の縄跳びを使った演技です。動きが合っていて、きれいでした。私は学校演技も個人種目も全力でできたので、この日に学んだことを生活や学校生活・中学校に生かしていきたいです。

周りの人の支えがあって 村上東中・吉田瑞樹



僕は今年の夏、サッカー八千代選抜初宮崎遠征に参加しました。普段は違う中学の部活でプレーするメンバーですが、遠征によりチームワークが良くなっていくのを実感しました。そして、引率の先生、現地の方々、応援してくれる親や周りの人の沢山の支えがあって、自分はサッカーができていのだと感じ、感謝の気持ちを表すためにも、全力でプレーしました。年末の「コミュニティワールドカップサッカー in 八千代」には毎年宮崎県選抜も参加します。共に最高のプレーができるように努力し続けたいと思います。